

地域で、家庭で、環境保全に取り組んでいます。

コープさっぽろは、事業と活動の両面から環境保全活動に取り組んでいます。組合員のくらしのさまざまな場面で、環境に配慮した行動が広がりをみせています。

札幌市円山動物園との共同で ホッキョクグマ応援プロジェクトを進めています

コープさっぽろは、札幌市円山動物園と共同で、ホッキョクグマを応援するプロジェクトを'09年4月に立ち上げました。

コープさっぽろの宅配システムドックは、キャラクターにシロクマを採用しています。北海道のくらしを応援する宅配システムをめざして、'06年10月に「ドック」が登場しました。また、札幌市円山動物園では、'08年12月にホッキョクグマの双子の赤ちゃんが誕生し、世界的にも貴重な飼育下での繁殖として大きな話題を集めています。

ホッキョクグマは絶滅危惧種に指定されている動物です。札幌市円山動物園のホッキョクグマのファミリーを、コープさっぽろのシロクマ「ドック」が応援することにより、絶滅危惧種であるホッキョクグマに対する理解が広がったり、温暖化防止などの地球環境への意識が高まることを願い、今回の応援プロジェクトを始めました。

ホッキョクグマ応援プロジェクトでは、さまざまな取り組みを

行っています。動物園内の5カ所に「世界の熊館」への誘導サインを設置し、サインの後ろ側に「電気のムダづかいをやめよう」「ごはんは残さず食べよう」などの環境を守る行動についてのメッセージを入れました。

また、'09年10月からの1か月間は、コープさっぽろの環境への取り組みの一環として「エコプロジェクト協賛商品」を店舗で展開しました。エコ協賛商品を購入していただくと、商品代金のうち2円を、「ホッキョクグマ応援プロジェクト」と「コープ未来（あした）の森づくり基金」に1円ずつ寄付するしくみです。今後も協賛商品の売上げの一部で円山動物園を応援するほか、コープさっぽろ店舗などで、飼育員による出前授業を行うなど環境学習を進めていく予定です。



▶「世界の熊館」前にて。コープさっぽろの大見理事長（左）と札幌市円山動物園の酒井園長（右）



▲▶動物園内には誘導サインが設置されています



インターネットサイト「シロクマランド」で 家庭からのCO₂削減に取り組んでいます

シロクマランドはパソコンで行う環境対策サイトです。月に1回、家庭で使っている電気・ガス・灯油などの請求書が届いた時に、その使用量と金額をパソコンで入力すると、それぞれのCO₂排出量を自動的に計算。使用量が多いときは、ホッキョクグマの“ピースケ”の住んでいる北極の氷がとけ、逆に、使用量が少ないときは、快適な環境に変化する、というシミュレーションゲーム風の環境対策サイトです。他の参加者と比べた順位なども出るため、「私の家はみんなよりCO₂排出量が多い」とか、電気・ガス・灯油それぞれのCO₂排出量をみて何を減らせばいいのかが分析できたりします。

シロクマランドは、コープさっぽろと早稲田環境研究所が共同で行っています。北海道内の家庭でのCO₂排出量を測定し、CO₂排出量の削減と、その削減量の排出量取引に向けた社

会実験として行っているものですが、これまで北海道の家庭における排出量を調査したデータはほとんどなく、たいへん貴重なものになります。（'09年度経済産業省補助事業）

コープさっぽろは、'09年7月からシロクマランドの活動を開始しました。シロクマランドに登録して家計の節約とCO₂の削減に取り組む組合員を増やし、環境保全に貢献していきます。



◀シロクマランドには、コープさっぽろのインターネットサービス「Myドック」から登録することができます

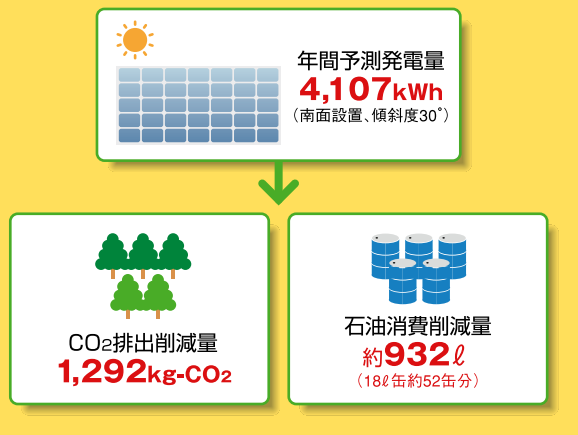
太陽光発電システムの販売で さらに大きなエコ運動につなげています

化石燃料から自然エネルギーへの転換が進んでいますが、CO₂を発生させない、もっとも現実的な家庭用エネルギーが「太陽光発電」です。コープさっぽろは、この太陽光発電システムの事業化を準備し、'09年9月から販売を開始しました。

これまでコープさっぽろでは、環境対策としてCO₂排出量削減の取り組みを強化してきました。組合員の皆さんの地球環境に対する意識は大きく高まり、太陽光発電などのクリーンなエネルギーを家庭に取り入れることへの期待も高まっています。「環境にやさしいとはいえ、設置費用や維持費が高額」と思われがちでしたが、国や一部自治体からの補助金制度、また余剰電力の買い取り制度などにより、近年は経済的にも組合員の手の届くエネルギーになりつつあります。

太陽光発電に興味はあるけれども信頼できる事業者を探すのが苦労という組合員の声を受け、コープさっぽろはこの事業に取り組むこととしました。多くの組合員に安心できる窓口を提供することで、家庭でのCO₂削減のお手伝いができると考えています。

太陽光発電3.84kWシステムを設置（札幌）すると…



太陽光発電を設置（3.84kWシステムの場合）すると、CO₂の排出削減量（※1）は年間約1,292kg-CO₂。家庭からのCO₂排出量（※2）は一世帯当たり約5,350kg-CO₂といわれていますので、年間約24%削減できることになります。



※1) 太陽光発電システムのCO₂削減効果は、0.3145kg-CO₂/kWh×年間予測発電電量で試算
※2) 一世帯当たりCO₂排出量は全国地球温暖化防止活動推進センター資料より